

10代のための読書情報

TC 通信

№ 116

2024年3月号

春日井市図書館

◆ご紹介する本は、特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。

新着図書 ピックアップ!



『鉱物大事典』

松原 聰/監修 ニュートンプレス 459/コ/23

キラキラ輝くルビーやサファイヤ、樹液が化石化した琥珀、生活に欠かせないレアメタルなど、鉱物について書かれています。鉱物とは何なのか、どんな種類があるのか、フルカラー・写真付きで丁寧に解説されています。入門編としてはもちろんのこと、分類、硬度、色などのデータも記載しているので1歩先も知る事ができます。

また各章の間には、「コーヒーブレイク」という見開きページがあり、鉱物や鉱物以外の豆知識も学ぶことができます。中でも「空洞の中の美しい結晶ジオドーム」のページは、見ているだけでもうっとりします。

この本を読んで、自分が好きな推し鉱物なんていうものが出てくるかも…。

鉱物好きもそうでない人も楽しめるそんな1冊です。

名作 たからばこ

『時をかける少女』

筒井 康隆/著 KADOKAWA F/ツツ/16



著者筒井康隆は、日本SF小説界の重鎮。彼の作家活動の初期作品が、今回紹介する『時をかける少女』である。1965年に学生向けの科学雑誌の連載という形で発表され、1967年に刊行された記念碑的作品。何度も映画化され、またTVドラマ、演劇、アニメや漫画にもなった有名な作品で、そのタイトルを知らない人はいないだろう。

理科室の掃除をしていたある日、実験室でラベンダーの香りを嗅いだことで、時を自在に超える能力を身に付けた中学3年生の少女。わずか100ページほどの短編ながら、タイムリープの謎解き、友情、淡い恋心などが切なさとともに詰め込まれている。

一緒に収録されている、人間の恐怖の原因を探っていく『悪夢の真相』や、地球と全く同じような世界が別に存在しているという『果てしなき多元宇宙』も、とても面白い作品なので、是非併せて楽しんでね。

テーマ 3と4

今回は、「3」と「4」のナンバーにちなんだ本を集めました。どんな「3」と「4」か楽しみに読んでみてください。



『美しい実験図鑑 世界でいちばん美しい34の実験たち』 さとう かよこ/著 新星出版社 40/ウ/23

わくわく実験・どきどき実験・うきうき実験の3つのチャプターに分かれ、実際に体験できる楽しい実験が34個紹介されています。“虹色水の調合”や“黄金虫の色見本”、“棘の下の透かし模様”など美しい名前が付けられていますが、名前の下にある実際の実験の名前をを読んでみると教科書などで見かけたことがあるものも多く、楽しみながら学べるそんな一冊だと感じます。堅苦しい感じはなく、まるで魔法使いの実験を見ているかのようです。写真もたくさんで見ているだけでも楽しめます☆

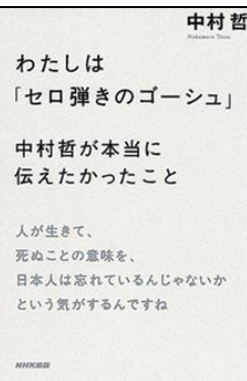
『わたしは「セロ弾きのゴーシュ」 中村哲が本当に伝えたかったこと』 中村 哲/著 NHK出版 333.8/ワ/21 4階一般

本書はNHK「ラジオ深夜便」で語った医師・中村哲氏の証言の記録である。2019年12月4日、凶弾に倒れた先生の死を悼み、刊行された。

先生はハンセン病根絶のためアフガニスタンに赴くが、大干ばつにあい、医療だけでは多くの命を救えないと痛感。1600本の井戸を掘り、25km以上もの用水路を拓く。遭遇するすべての状況は「天から人への問いかけ」であるという。

その活動の原動力を問われる時、宮沢賢治の『セロ弾きのゴーシュ』を引き合いに出す(物語全文の挿入あり)。人として最低限守るべきものをゴーシュは示してくれると。

先生が本当に伝えたかったことは？



『若草物語 I & II』 L. M. オルコット/作 谷口 由美子/訳 講談社 93/コウ/19 3階児童

アメリカ東部で暮らすメグ、ジョー、バス、エイミーの四姉妹の物語。I部では、尊敬する父が南北戦争に従軍し、さびしいクリスマスを過ごすところから始まる1年間。II部は、その3年後のお話です。姉妹の日常をスケッチしたような短いお話が集められていて、個性豊かな彼女たちののびやかな成長が、丁寧に描かれています。作者のルイザも四姉妹の次女であり、自身の家族をモデルに物語を創作したといわれています。150年もの長きにわたり愛読されてきた、アメリカ児童文学の名作です。

『サード・プレイス』 ささき あり/作 酒井 以/絵 フレーベル館 913/フレ/20

学校の友だちには本当の自分を見せられない瑞希。みんなと一緒に行動するのが苦手でイライラする毎日を過ごしている大輝。中学校生活に慣れず、ついていくのに必死な陽菜。成績が伸び悩み、自分を認めてもらえないと感じている亮。生きづらさを抱えた中学生たちが、家でも学校でもないサード・プレイス「サプリガーデン」で出会った人や出来事を通じて変わっていく様子が描かれています。友だちや家族とのモヤモヤした気持ち。どう扱えばいいのかかわからない自分自身。このままはやだなと思っているあなたに、この本が何かのきっかけになれば幸いです。



春日井高校 図書委員が 読んだ本！



『猫俳句パラダイス』

倉阪 鬼一郎/著 幻冬舎 911.3/ネ/16 4階一般



授業の課題で使うための本を探しに、図書館で詩や俳句の集まる棚を歩いていると、突然『猫俳句パラダイス』の文字が目にとまりました。幸せな文字列に心惹かれて本を開くと、どのページを開いても猫、猫、猫。猫の出てくる俳句が次々に飛び込んできます。俳句らしい季節を感じる風景の中に紛れる猫、何気ない日常の1ページの中の猫など、さまざまな猫の姿が描かれています。「癒し」がたくさん詰まった本です。小説もおもしろいですが、たまには俳句を読んでみるのも新鮮で楽しいですね。

今回の紹介者

2年 杢山 瑞樹 さん

ボランティアさんのオススメ

『きみの存在を意識する』

梨屋 アリエ/作 ポプラ社 913/ホフ/19

生きづらさ、見えにくい困難や悩みを抱えた中学2年生5人のモノローグ。明確な解決方法はないけれど、生きて欲しいと祈る作者の声が聞こえる作品だ。

性別を分類されたくない者、読むこと、字を書くのが苦手な人たち、摂食障害、里親問題などクローズアップされる。多数の普通が果して、本当の普通なのかどうか問われる。本の活字フォントにもこだわりがあると、あとがきにあり興味深かった。

from アリスの会



大人の お 押しコレ

お ぼん
大人の押し本

コレクション

大人目線でティーンズに
推したい一冊を紹介。

『O・ヘンリ短編集（一～三）』

O・ヘンリ/著 大久保 康雄/訳 新潮文庫刊

933.7/オ/13-1~3 3階文庫

約120年前に書かれた短編小説のシリーズで、50点ほどが収録され、それぞれ3分から10分ほどで一気読むことができます。

どの作品も「人間くさい」話で、意外な結末を迎え、読んだ後、すっきりしたり、もやもやしたり、ほっとしたりと、いろいろな「後味」が味わえるものばかりです。

『賢者の贈り物』『最後の一片』『善女のパン』などは、皆さんがどこかで見たり聞いたりしたことがある話かもしれないよ。

O・ヘンリ短編集(一)
大久保康雄訳



新潮文庫

図書館員 I の本棚

イギリスの推理作家、アガサ・クリスティー。死後半世紀ほど経った現在でも、多くの作品が映画化・ドラマ化されており、根強い人気を誇っています。

①数多あるクリスティーの著作品。どれを読もうか迷ったらこちらを参考にしてみても。ネタバレしないように紹介されていて安心です。②友人が遭遇した不可解な謎に、老婦人名探偵が挑む傑作ミステリー。③孤島で起こる連続殺人事件。クローズドサークルミステリーの名作。④25年にわたり名探偵ポワロを演じた俳優の自伝。道化のポワロのイメージを刷新し、真のポワロ像を追求しました。

①『アガサ・クリスティー完全攻略』

霜月 蒼/著

講談社

980.2/ア/14 **4階一般**



②『ミス・マーブルの名推理 パティントン発4時50分』

アガサ・クリスティー/著

小尾 芙佐/訳

早川書房 98/ハヤ/20



③『そして誰もいなくなった』

アガサ・クリスティー/著

青木 久恵/訳

早川書房

98/ハヤ/20



④『ポワロと私』

デビッド・スーシェ/著

ジェフリー・ワンセル/著

高尾 菜つこ/訳

原書房 778.2/ホ/22 **3階実用**



ティーンズコーナーで待ってます！

ティーンズコーナーは、中高生（ティーンズ）世代向けに、さまざまなジャンルの本を集めたコーナーです。図書館3階の北側自動ドアから入り、まっすぐ進んだ先の左側の本棚にあります。看板が目印！

悩み解決のヒントになる本、知識を深める本、趣味を広げる本など、児童書よりもステップアップした内容のものや、10代の皆さんにおすすめの読み物を用意しています。

「〇〇について調べたい！」
「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



©Kasugai City 2008
愛のまち春日井「道長くん」

発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<https://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。